

滋賀県労働者福祉協議会
 日本労働組合総連合会 滋賀県連合会
 近畿労働金庫滋賀地区本部
 全労済滋賀推進本部
 滋賀県勤労者住宅生活協同組合
 滋賀県生活協同組合連合会
 ユ・メディア株式会社

滋賀県労働福祉新聞

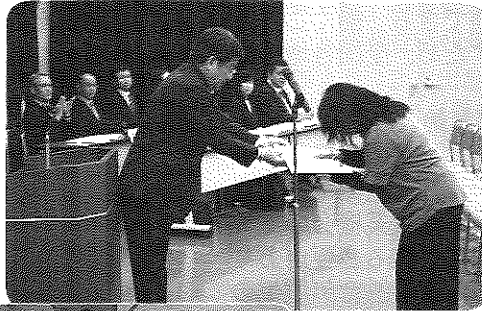
豊かなくらし

滋賀県労働福祉新聞
 豊かなくらし 第714号(改題549号)
 平成30年4月15日発行(毎月1回15日発行)
 編集 大津市打出浜2番1号
 コラボしが21 6階(F 520-0806)
 発行人(社)滋賀県労働者福祉協議会
 山田 清
 TEL 077-524-6290・FAX 523-4070
 URL <http://www.s-rofuku.com>
 E-mail shiga629@aioros.ocn.ne.jp
 印刷所 ユメディア株式会社

第63回滋賀県勤労者美術展開催 ~力作ぞろい…174点の作品を展示~

滋賀県勤労者美術展も今年で63回目を迎えることとなりました。今回は今まで慣れ親しんだ県立近代美術館から、草津市立草津クレアホールへと場所を変え、3月20日午後から25日の午前中までの会期で開催されました。会期初日は小雨が降る中でしたが、会期後半は春の陽気漂う穏やかな気候となり、会期中359人もの方が観賞されました。

当美術展は、1960年に勤労者の文化意識の向上と文化の発信の場として始まった美術展ですが、近年は各地区



品の講評をいただき、出品者の方からは、自分の作品の評価だけでなく他の作品の講評を聴くことがまた勉強になるという声も聞かれました。

力作がひしめく中、滋賀県知事賞4点、大津市長賞4点、労福協会賞4点を含め特選19点と佳作12点を受賞されました皆様は

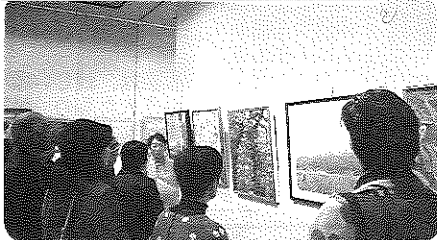
下記別表のとおりです。

第64回美術展も草津クレアホールでの開催となります。当美術展への出展を目標に多くの方が取り組まれている現状を踏まえ、今後も一人でも多くの方に親しみをもって参加いただくことができますよう、当美術展の継続、発展に向けてより一層努力してまいります。

(3面に受賞作品の一部を掲載しています)



労福協会員労働組合や、勤労者互助会会員のみならず、各地の公民館サークルや一般県民の方々からの出展も増えてきたところです。県内の方々に広く認知されるようになってきたことを大変嬉しく思います。今回は絵画64点、書道17点、写真52点、工芸手芸41点の総数174点の作品を出展いただきました。なかでも工芸手芸の作品が昨年度より12点増えたことが特徴的でした。



また、忙しい日常生活の合間をぬって作品の制作にあられた方がほとんどで、審査員の先生方からは、特に今年度は作者の想いを感じられ、作品のセンスや技術が向上しているのが手に取るように分かり、多岐にわたる作品を楽しめる美術展であったと評価をいただきました。また、24日には、各部門の先生方から丁寧にまた熱く作

第63回滋賀県勤労者美術展<特選>入賞者一覧

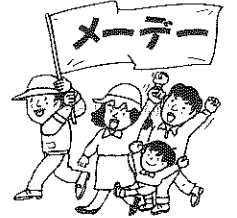
| 賞 | 部門 | 氏名(敬称略) | 作品名 |
|-----------|------|---------|--------------|
| 滋賀県知事賞 | 絵画 | 小野 修司 | 月光 |
| | 書道 | 馬船 直美 | 風の神、雨の神 |
| | 写真 | 折笠 さつき | 夏の印象 |
| | 工芸手芸 | 田中 保美 | 暖かな光に |
| 大津市長賞 | 絵画 | 室井 裕二 | ミスマネキン |
| | 書道 | 井堀 多美子 | ふるさと |
| | 写真 | 小寺 等 | 飛翔 |
| | 工芸手芸 | 奥村 常雄 | 額縁でいいかな |
| 労福協会賞 | 絵画 | 市原 吉純 | ひととき |
| | 書道 | 飯田 政好 | 慈 |
| | 写真 | 上田 薫 | ロングトーン |
| | 工芸手芸 | 高柳 博 | 空船 |
| 連合滋賀会長賞 | 写点 | 山田 章 | 寒波の芸術 |
| 労金本部長賞 | 絵画 | 近藤 一枝 | 春物のひと |
| | 写真 | 教野 弘孝 | 棕お願い |
| 全労済本部長賞 | 書道 | 山本 漢翠 | 紅梅 |
| 住宅生協理事長賞 | 工芸手芸 | 市岡 一 | epilogue ~刻~ |
| 生協連会長賞 | 絵画 | 佐々木 建雄 | 神のおわす山(深雪伊吹) |
| 互助会連合会会長賞 | 工芸手芸 | 森貞 豊子 | 流星の如く突き進め |

第63回滋賀県勤労者美術展<佳作>入賞者一覧

| 賞 | 部門 | 氏名(敬称略) | 作品名 |
|-------|--------|-----------|------------|
| 佳作 | 絵画 | 野口 俊子 | 坂の茶屋 |
| | | 奥田 桂子 | Spring day |
| | | 加藤 房江 | コンチェルト |
| | 書道 | 岡田 智美 | 夏の夜にて |
| | | 西木 聖子 | 山行 |
| | 写真 | 藤原 禎香 | びわ湖 |
| 和田 昭子 | | ここはどこ?竜宮… | |
| 佐伯 俊次 | | 風 | |
| 工芸手芸 | 藤田 文子 | 想いは遙か | |
| | 今井 三子織 | 陰と陽 | |
| | 木下 ゆみか | 心悟 | |
| | | 山崎 明子 | つばきづくし |

「底上げ・底支え」「格差是正」

第89回滋賀県労働者統一メーデーが4月28日に開催 ～中央集会は竜王町ドラゴンハットで～



第89回滋賀県労働者統一メーデーは滋賀県労福協と連合滋賀の共催で4月28日(土)、『平和・人権を守り、あらゆる差別をなくそう!働く者のための働き方改革をすすめ、すべての仲間と結集しよう!』をスローガンに掲げ、県下4か所(別表参照)にて開催されます。

今回のメーデーでは、働く側の視点による働き方改革を進め、長時間労働を是正し、誰もが公正な労働条件のもとで生き活きと働き、社会に参画できる「働くことを軸とする安心社会」の実現を目指すため、全国各地で働く仲間が集い開催されます。

わが国は、「少子高齢化に伴う生産年齢人口の減少」や、育児や介護との両立など「働き方のニーズの多様化」の状況に直面しています。こうした中、社会全体で支え合う暮らしの底上げを実現するとともに、就業機会の拡大や意欲・能力を存分に発揮できる環境を作る必要があります。同時に、待機児童問題の解消、高等教育無償化の推進や奨学金制度のさらなる拡充をはじめとした「子ども達の育ちと学びを支える」こと、さらには「老後の安心した暮らしを支える」ため、介護保険制度の充実や介護離職の防止対策に努めなければなりません。

東日本大震災の復興もなかなか進まない中、日本列島

は台風などの自然災害が毎年起こっています。今回のメーデーを機に、社会を支えるすべての人たちとの連携を強化し、安心して暮らせる公正な社会の実現に向け、共に頑張りましょう。

竜王町ドラゴンハットでの中央集会をはじめ、各地区にて式典の後さまざまなイベントを予定しておりますので、春の一日、ぜひともお近くの会場へご家族と一緒に出かけください。

第89回 滋賀県労働者統一メーデー 中央・各地区集会 開催内容

| 地協名 | 日時 | 場所 | 内容 |
|---------------------------------------|-------------------------|-----------------|---|
| 第1区地協 大津・高島 | 4月28日(土) 9:30~12:00 | 膳所城跡公園 | 式典 イベント 大道芸「めおと曲芸おおき」 模擬店・抽選会 等 |
| 第2区地協 湖北・彦根愛犬 | 4月28日(土) 10:00~12:30 | ひこね燦ハルス | 式典 講演 小野寺MARIKO 「びん」と立ってしゃんと歩く びんしゃんウォーキング」 東日本大震災復興支援商品販売 パネル展・子どもコーナー・抽選会 等 |
| 第3区地協 草津栗東・守山野洲 | 4月28日(土) 10:30~14:00 | 楽楽芸術文化会館 さきら | 式典 「ひと・自然・やすらぎ」フェスタ 模擬店・吹奏楽団演奏 大道芸ステージ・ミニSL 抽選会・アルミ回収 等 |
| (中央集会) 第4区地協 近江八幡・東近江 ・湖南・甲賀 | 4月28日(土) 9:30~12:00 | 竜王町 ドラゴンハット | 式典 東日本大震災復興支援イベント 親子でのづくり・迷路・ミニSL 模擬店・抽選会 等 |

2017年度『くらしなんでも相談』

…いろいろな悩みを解決の糸口へ…

2017年度は、インターネット検索から相談される人が増えたことが特徴的でした。人間関係や職場のコミュニケーション不足などからくる疎外感や孤独感を持った『こころの相談』も多く、高齢者や障害をお持ちの方からの相談もあり、専門窓口の紹介も増加しました。

2017年度相談項目別集計表

(2017/4/1~2018/3/31)

| 項目 | センター名 2017年 合計 | しが | 大津 | 彦根 | 草津 | 近江 八幡 | 性別相談状況 | |
|---------|----------------------|----|----|----|----|----------|--------|----|
| | | | | | | | 女性 | 男性 |
| 多重債務問題 | 4 | 1 | 1 | | 1 | 1 | 3 | 1 |
| 不動産関連 | 3 | | | | 2 | 1 | 1 | 2 |
| 相続・贈与問題 | 6 | 3 | | | 2 | 1 | 2 | 4 |
| 税務関連 | 1 | 1 | | | | | | 1 |
| 人間関係 | 10 | 8 | | 1 | | 1 | | 10 |
| 結婚・離婚問題 | 3 | 1 | 1 | 1 | | | 2 | 1 |
| 介護・子育て | 1 | | | | | 1 | | 1 |
| 消費生活 | 9 | 4 | | 2 | 3 | | 4 | 5 |
| 社会保険関係 | 2 | 2 | | | | | 2 | |
| 労働・雇用問題 | 27 | 7 | 2 | 12 | 4 | 2 | 11 | 16 |
| 生活関連 | 26 | 11 | 1 | 7 | 5 | 2 | 14 | 12 |
| 健康問題 | 4 | 3 | 1 | | | | | 4 |
| その他 | 17 | 9 | | 2 | 5 | 1 | 6 | 11 |
| 合計 | 113 | 50 | 6 | 25 | 22 | 10 | 46 | 67 |

『相談現場で最近思うこと』



今、あなたの生活はどうですか。苦しいですか、楽しいですか、それとも普通ですか。

こんな問いかけは、誰も一度や二度は経験があると思う。街中で突然聞かれたときに、おおよその人は「普通」と答えるだろう。これまで私もそうであった。

では「おおよその人」は、何を基準に普通と答えるのか。住むところや食べることに困ってもいけない、家族を含め人間関係に特に悩んでもいない等々だろうと思う。

しかし、現実を見たとき本当にそうなのだろうか。「暮らしなんでも相談」という仕事に関わって二年、「普通」という答えのどこかに、何か引っかかるものを感じるようになった。最近、生活そのものに関する相談が多いことについては、前にも触れた。相談に来られる人たちは、様々な要因で厳しい生活を余儀なくされている。相談内容によっては、社会資源につなげられる事もある。

暮らしなんでも相談は、厳しい環境にありながらも、頑張って生きていこうという人たちの、最初のアクションだと思っている。こうした現実をしっかり向き合い、相談者の心により添い、気軽に利用いただける窓口として、話を聞くことがこの仕事では最も大切だと感じている。(相談員 田中 清道)

ライズヴィル都賀山の 同窓会 プラン

種類豊富なフリードリンクで
時間はたっぷり3時間
洋室・和室、
会席料理・パーティー料理
いろいろなバリエーションが可能です。
駅近でとっても便利!

6,800円コース
7,900円コース
9,000円コース

●お料理は、会席料理とパーティー料理から お選びください。
●フリードリンクメニュー

瓶ビール・日本酒(温)・焼酎(芋・麦)・ノンアルコールビール・
ウーロン茶・オレンジジュース・コーラ・ジンジャールイスキー

シルバープラン・・・全員が65歳以上なら、プラン金額より200円引き
ゴールドプラン・・・全員が70歳以上なら、プラン金額より400円引き

案内状の印刷・発送も承ります。往復はがきなら1部240円

ご予約・お問い合わせは ☎ 077-583-7181

一般財団法人 守山野洲市民交流プラザ

【JR守山駅東口】
守山市浮気町 300-24



第63回滋賀県勤労者美術展【総評】

—絵画の部— 審査員 日展会員 北村 恵美子 先生

昨年より出品数が増え、作品の内容も、より広範囲になって悩みながら審査いたしました。
やはり上位の賞は力量の安定した常連さんが受賞される結果となりました。次なる展開を楽しみにしています。

—書道の部— 審査員 (公社)滋賀県書道協会理事長 神田 浩山 先生

出品数は昨年同様、やや少なく寂しかったですが、出品された作品は、レベルが高く、多様で、漢字作品のみならず、大字や近代詩文書も多くあり、慎重に審査させていただきました。入賞された作品は、いずれも自分なりの工夫をした作品ばかりで、技術的にもレベルの高いものが多いです。
滋賀県は日本有数の長寿県となりました。「人生100年時代」という言葉も聞かれるようになりました。働きながら制作を続けることは時間や場所の確保の点でご苦労もおありでしょうが、自分の人生を豊かに彩るものとして書く時間を大切にしてくださいと切に願います。来年はいっそう多くの力作・意欲作を寄せていただくことをお願いして、総評に代えさせていただきます。

—写真の部— 審査員 滋賀県写真連盟会長 澤野 二郎 先生

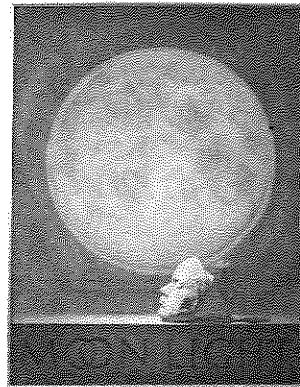
皆さんの自信作を今年も拝見でき、楽しく審査させていただきました。
被写体に出会った時の感動や思いが、見る側に伝わってこない作品は、被写体を大きく捉え過ぎ形しか見えてこなかったり、色調や濃度など内容に合った仕上げが望まれます。
シャッターを押せば美しくシャープな写真を写す事が出来るデジタルカメラやスマホだからこそ、自分の思いや表現をしっかりと作品に仕上げなければなりません。
形にはまることなく、独創的な表現、驚きのある個性豊かな作品を期待します。

—工芸手芸の部— 審査員 滋賀県工芸美術協会会長 三原 サダ子 先生 元滋賀県立近代美術館総括学芸員 桑山 俊道 先生

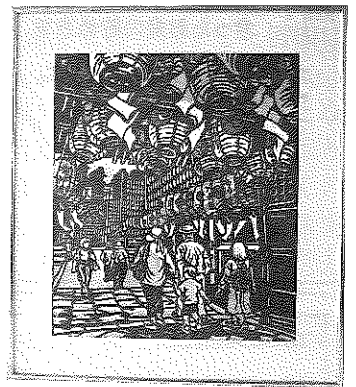
昨年より12点出品が増え、陶芸、染織、木工、切り絵、七宝、パッチワーク等多岐に渡る作品で各々に見応えがあり、作者の創作に対する想いが感じられました。
賞は、上記の観点から、作者の想いが感じられ、技巧的にも優れた作品を賞としました。
無から有を生み出す創作は生きがいにつながります。とても惜しい作品が沢山あり、来年を期待します。



▲書道の部 知事賞
馬船直美さんの作品
「風の神、雨の神」



▲絵画の部 知事賞
小野修司さんの作品「月光」



▲工芸手芸の部 知事賞
田中保美さんの作品
「暖かな光に」

◀写真の部 知事賞 折笠さつきさんの作品「夏の印象」

特選受賞作品は、労福協ホームページよりご確認ください！ <http://www.s-rofuku.com>

住まいのことなら 何でもご相談ください

滋賀県各地域に、分譲住宅事業・注文住宅事業など 住宅に関するさまざまな事業を展開しています。

おかげ様で50周年

50

Anniversary

滋賀県勤労者住宅生活協同組合は、

安心と信頼が違います。

おかげ様で50周年を迎えることができました。

滋賀県住宅生協(正式名称:滋賀県勤労者住宅生活協同組合)は、昭和43年、県下の労働組合の出資により労働者に安くて良い住宅・宅地を供給するために設立された、非営利団体の生協法人です。県下各地域において、分譲住宅事業・注文住宅事業・リフォーム事業等、住宅に関するさまざまな事業を展開しております。



滋賀県勤労者住宅生活協同組合

資料請求・お問い合わせ

TEL 077-524-2800

大津市打出浜2番1号 コラボしが216階
TEL 077-524-2800、FAX 077-527-8810
(定休日 火・水・祝)



ホームページもご覧ください ⇒ <http://www.shiga-jutaku.jp/>

滋賀県住宅生協

検索